

## 豊田市立飯野小学校4年生

# #★! ◎? エコトークセッション

2016年1月15日(金)

飯野小学校4年生44名は  
自然と私たちが大きくつながっていることを知り、  
飯野の自然を守るために、何ができるのかを学んできました。

1

### 学び(座学)と 感じる(体験)

座学で、エコの知識を学び、  
体験で、実際に見て、  
触れて、感じることで、  
より理解が深まりました。



2

### シンパシー ワークショップ

カードゲームで、  
森の生き物の  
気持ちになって  
自然について感じ、考えました。



3

### エコアクション

毎日の暮らしのなかで、  
自分たちにも  
「エコ」ができることが  
わかりました。



#### ■市民講師

高山博好(半農半写 びすた〜り)  
宮田賢輔(Bio Garden With)

#### ■アイシン化工

柚木原淳一  
牛島満  
林日出夫  
加藤和久  
久保英人  
平田麻友美

#### ■教育コーディネーター

白上昌子(NPO法人アスクネット)

## エコ宣言

身近なエコ  
続けるエコで  
飯野の自然を守ろう!

# 1

学び（座学）  
と  
感じる（体験）

大切な地球と未来を  
守るために、わたしたちができること

森や川の生き物たちを守るために、  
わたしたちができること

生き物にとっても大切な川なんだ



座学

体験

2015年5月25日(月)  
飯野川の生き物観察

今日ぼくたちは、川の調査を行いました。まず川の流れの速さや匂い、色など川のことを調べました。その後、みんな川に入って生き物をつかまえ、調べたりしました。とくにエビや魚をエコタンがいろいろおしえてくれたので種類がわかりました。

実験では、500ccの水に牛乳を一てきたらした水と飯野川の水質が同じだということがわかりました。



飯野川はバックテストでやったらきれいな水だと分かった。

飯野川には、思ったより、たくさん魚やえび、とのさまがえりがたくさんいて、飯野川がとてもいい所だなと思いました。



座学

体験

2015年6月12日(金)  
土の中の生き物観察

かいだん坂の土をすくってきて、土の中にすむ生き物を観察しました。かにむしは、ふつうに見たら、てんてんだったけど、むしめがねみたいなのやつで見たら、本当のかにみたいでした。土の中には、目に見えない小さい生き物もいるとわかりました。

土の中の生き物のふんで土ができていて、その生き物を鳥や大きな昆虫が食べている。それぞれの役割があるから、自然がなりたっていることがわかりました。



土の中の生き物は土がかんそうしたり、日光があたると、にがてだということがわかりました。

すごく小さい生き物を知って、飯野小学校は、いろんな虫、自然などにかこまれてる事を勉強しました。



6月19日(金)  
クリーンセンターとグリーンクリーンふじの丘



# 2

## シンパシー ワークショップ

2015年7月8日(水)

# 「森の生き物」や「人間」になってみて、 どんな気持ちになったかな？

「森の生き物」「人間」に変身して、その動物が食べている「食べ物」を取っていくカードゲームをしました。「人間」と「動物」ではちがうルールで進みます。「人間」は「動物」よりたくさんのカードを取れます。「人間」が「昔の生活」から「今の生活」になると、「人間」は好き勝手に森にあるカードを取っていけます。さらに「イエロー」カードを「食べ物」カードのなかに置いていくことができ、このカードを引いた動物は死んでしまいます。どうすればいいのかな？



市民講師  
宮田 賢輔さん  
(Bio Garden With)



動物によって食べられる(取ることができる)カードが限られます。



人間は自然や動物に対して、いためつけることもできれば、逆に守っていくこともできるってことを学びました。

自然を大切にして、生き物をたすけて、みどりの多い町や生き物と仲のよい町に変えていきたいです。



生きものがいないと人間は生きていけないことがわかりました。いろいろなゴミのせいで動物は苦しんでいることがわかりました。



大人になるときは、命と自然、生き物を大切にできる大人になりたいです。



将来もしかしたら、飯野の森などがなくなってしまうかもしれません。大きくなったら、自然を守っていきたいです。



## 学んだことをおうちの人や 地域の人たちに発表しました!!



11月1日(日) 藤岡地区ふれあいフェスタ



11月7日(土) 学芸会「動物たちの未来へ」



11月22日(日) ACフェスタ





# エコアクション

2015年9月18日(金)

# アイシン化工さんの工場見学に行きました。

会社がどんなエコをしているのが、アイシン化工さんの工場見学に行きました。かんきょうを守るための目標をたて、みんなでエコ活動を行っていることがわかりました。部品をつくる時にゴミをできるだけ出さない工夫や水の浄化など、会社が行っているエコの取り組みについてたくさん学ぶことができました。



会社で使った水をきれいに再利用するとか、とてもせつやくしているんだなと思いました。



エネルギー、電気、ガスが40%もへったのが、なんでそんなにへらせられるのだろうと思ってすごいと思った。



エコもいろいろしてあったので、アイシン化工は、すごいと思ったから、私も自分ができるエコ活動がんばる。

## 私たちが、毎日の生活で「エコ」ってできるんだ!

クラスで「エコ」工場をつくりました。この工場の生産物は、クラスみんなの「エコアクション」です。

一人ひとりが、がんばってエコアクションをします。

新しいエコアクションを見つけたら、クラスの「気づ木」に新しい葉っぱをはります。

新しい「エコ」は、「気づ木」の葉っぱとなって、

クラスの「エコの森」に生いしげります。

学校でアンケートをしたら、多くの人がゴミの分別や節電を行っていることがわかりました。私たちもできることをしたいと思います。



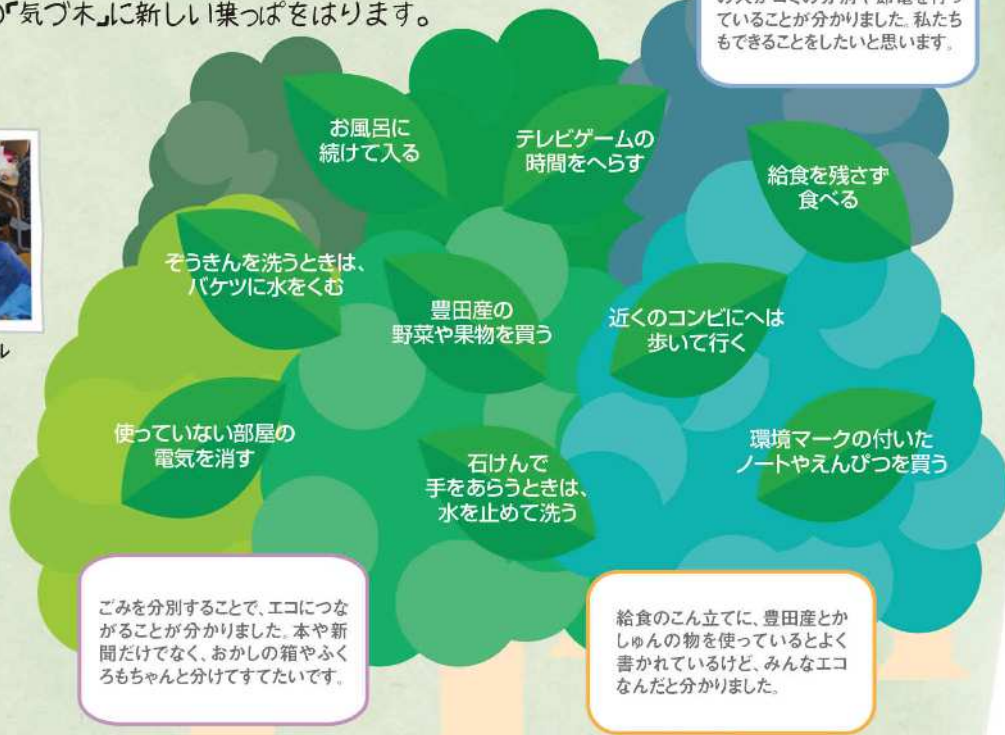
歯みがき中はじゃ口をしめて節水



牛乳パックもリサイクル



トイレトーパーのしんもリサイクル



ごみを分別することで、エコにつながるようになりました。本や新聞だけでなく、お菓子の箱やふくろもちゃんと分けてすてたいです。

給食のこん立てに、豊田産とかしゅんの物を使っているとよく書かれているけど、みんなエコなんだとわかりました。